

1月7日 新年の挨拶

生徒の皆さん。明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願いします。

皆さん、穏やかな年を家族で迎えることができましたか？

私もここにいる先生方や生徒の皆さん、皆さんの家族の健康と幸せを神社に行き願ってきました。きっとすばらしい年になると思います。

さて、新年にあたり君たちに話しておきたいことがあります。それは、「志を持って、そのことを覚悟し、実践し、継続してほしい」ということです。

君たちは、毎日「あんなことがしたい」「こんなこともしたい」と夢や願望を持っています。

「あれをしたいなあ」と思い続ける間は、単なる願望に過ぎません。その願望をしっかりとした志や目標というものに切り替えていかなければなりません。

次にその願望を志しに切り替えていったら覚悟するということです。「どうしてもやるのだ」「やり遂げるのだ」という気持ちを持たなければなりません。覚悟がなかったら成功もありません。

そしてどんどんと実際に進めていかなければならない。この実践がなかったせいで成功できなかった人はたくさんいます。

最後にその実践を進めていくのに大事なことは「継続していく」ということです。

たとえば、部活動をひとつ例にとると、「今年は全国大会に出るぞ」という志を持ちます。「出たいなあ」では単なる願望です。そしてこのことを「何が何でも出るぞ！」という覚悟を決めます。決めたならそのことに向かって実践していくのです。実践がなかったらだめです。最後にこのことを続けることが大事なんです。

どうか皆さん、この言葉を君たちの心のどこかに入れて毎日を過ごしてほしいと思います。

また、まだまだ寒い日が続きます。風邪など引かないように自分の健康は自分で守るようにしてください。